

Ⅱ．事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	公共施設維持補修事業 (基金造成)	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		茨城県東海村	
交付金事業実施場所		茨城県那珂郡東海村内	
交付金事業の概要		<p>村内における公共施設（福祉施設，学校教育施設等）の維持補修に係る令和３年度以降の内外装改修工事等に要する経費への基金造成。</p> <p>当基金の造成により，施設の安全性や長寿命化等の確保の観点から，補修を要する施設の工事に係る財政的基盤の構築を実現するとともに，基金により財源が確保されることで，計画的な工事実施への足掛かりとすることが出来る。</p> <p>公共施設は多くの村民が活用しており，東海村の住民福祉において必要不可欠なものであり，当基金を充当して公共施設維持補修事業を実施することにより，建設後の時間の経過による施設の老朽化や，多様化する住民ニーズに対応することが出来る。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>東海村第5次総合計画後期基本計画中において，「計画を推進するための取組」として掲げる「計画的で効率的な行政の運営」及び「健全な財政の運営」の実現の一環として，「東海村電源立地地域整備基金の設置，管理及び処分に関する条例」に基づく基金を設置し，電源立地地域対策交付金を計画的に公共施設の整備，維持補修及び維持運営に要する経費に充てることとしている。</p> <p>【目標】</p> <p>当基金を充当して公共施設維持補修事業を実施することにより，建設後の時間の経過による施設の老朽化や，多様化する住民ニーズに対応する。</p>	
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標			単位	評価年度	令和7年度以降	
	事故・苦情件数 0件	公共施設維持補修事業により 工事を実施した不具合箇所に係る 事故・苦情発生件数		成果実績	件			
				目標値	件	0		
				達成度	%			
	評価年度の設定理由							
	本年度積立分を充当する全事業の完了が令和6年度であり，その後1年間で成果実績を確認した後に評価を実施するため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	基金造成額		活動実績	円	90,000,000	129,000,000	121,000,000	
			活動見込	円	90,000,000	129,000,000	121,000,000	
			達成度	%	100	100	100	
交付金事業の総事業費等		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備考
総事業費		90,000,000		129,000,000		121,000,000		
交付金充当額		90,000,000		129,000,000		121,000,000		
うち文部科学省分		0		0		0		
うち経済産業省分		90,000,000		129,000,000		121,000,000		
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方			契約金額	
基金の造成		積立		—			121,000,000	
交付金事業の担当課室		企画総務部企画経営課						
交付金事業の評価課室		企画総務部企画経営課						